



11/14 文化講演会を行いました

標茶町文化講演会をコンベンションホールういずで行いました。

俳優の小沢昭一氏が「明日のこころ」をテーマに講演し、認知症に立ち向かう方法や戦争の前後で一転した人生観などを独特の口調で語りました。



11/17 酪農のまち「しべちゃ」をPRしました

標茶のPRと牛乳乳製品の消費拡大を呼びかけるため、標茶町酪農振興会連合会のみなさんが、本町の生乳で作られたプリティア500本、雪印の切れてるバター500個、観光パンフレット1,000部を三越札幌店前で無料配布しました。

また、消費者の牛乳乳製品に関する意見を把握するためのアンケート調査と「TPP（環太平洋経済連携協定）参加反対」「農業を守ろう」アピールゼッケンを掲げ、TPPへの参加反対運動も併せて行い、多くの方から激励の声をいただきました。



12/9 交通事故を無くすために

歳末特別警戒パトライト作戦出発式を役場横駐車場で行いました。

出発式終了後、交通事故防止のためにパトカーの回転灯を着けたまま町内全域を約1時間走行しました。



11/14 町内初!!心肺蘇生法とAEDで救命!!

農業者トレーニングセンターでミニバレーボール大会の試合中に男性が突然意識を失い心肺停止状態となりましたが、同大会に参加していた前島消防司令補（写真左）と町立病院看護師小野寺さん（写真右から2番目）・畑井さん（写真右）、消防団員の河合さん（写真左から2番目）が協力して心肺蘇生法を行い、AEDの電気ショックにより男性は助かりました。

今回の本町初となるAEDの奏功事例は、そばにいた方たちが迅速で適切な行動を取ったことで男性の命を救うことができました。標茶消防署では救命講習会を随時受け付けていますので、みなさんも家族や身近にいる方の方が一の事態に備え、救命講習を受講し心肺蘇生法とAEDの取扱方法を学んでみましょう。



11/20 自分の想いを発表しました

第29回「標茶町少年の主張」大会がコンベンションホールういずで開かれました。出場した全小中学校の代表は自分の将来の夢や生活で気付いた課題などについて堂々と発表しました。結果は次のとおりです。

■小学生の部

- 最優秀賞 諏訪 拓実くん（塘路小学校6年）
- 優秀賞 大和田楓花さん（阿歴内小学校6年）
- 優秀賞 高橋 健仁くん（中御卒別小学校5年）

■中学生の部

- 最優秀賞 江本 奈南さん（中茶安別中学校2年）
- 優秀賞 山澤 清楓さん（磯分内中学校2年）
- 優秀賞 甲野藤 武さん（標茶中学校2年）



11/28 地域経済の活性化のために

商工会では、地元商店街の消費拡大を目的に「とくとく商品券」を商工会館などで販売しました。多くの方がとくとく商品券を購入するために訪れ、即日完売しました。



11/25 農地・水・環境保全講演会が行われました

標茶西地区農地・水保全隊（隊長 佐久間三男氏）主催の農地・水・環境保全講演会が開発センターで開催されました。この講習会には、町内外から約120名が参加し、豊かな自然環境・生態系などの重要性について理解を深めました。

ありがとうございます



11/29 標茶町カラオケ歌謡連盟を代表して、倉内義治会長（写真右から2番目）と高橋松雄副会長（写真左から2番目）、寒河江正耕事務局長（写真左）が役場を訪れ、カラオケ歌謡ショー（チャリティー）の益金を町へ寄付してくださいました。



11/25 乳製品の流通・販売などを学びました

「酪農事業国内研修」として千葉県や東京都を訪問した標茶高校生がその報告に役場を訪れました。生徒たちは生乳を生産してから出荷して店頭で販売するまでを視察し、実家が酪農業を営んでいる生徒は「地元の牛乳を千葉県の方々がお金を出して買っていきのを見て、一生懸命作っていかねばいけぬ」と感想を述べてくれました。



12/13 (株)インスマタル（福井賢会長、写真右）が地域貢献活動として、町内保育園と町立幼稚園の園児にクリスマスプレゼントとしてお菓子を寄贈してくださいました。



11/25 「うまいもん」が勢ぞろい!!

今年最後の「うまいもん発見市場」が富士3丁目プラザで開かれ、標茶高校や町内の各事業者が出店し、地元食材や料理などが販売されました。